

最難関中コース

算数 標準

問題

4. 図形と比

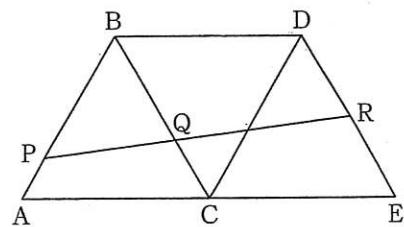
⑤-B

中受ゼミ G

1

右の図において、三角形 ABC, 三角形 BCD,
三角形 CDE はそれぞれ正三角形です。辺 AB
の長さを 1 : 3 の比に分ける点 P を通り、
三角形 ABC の面積を 2 等分する直線をひき、
辺 BC, 辺 DE と交わった
点をそれぞれ Q, R とします。このとき、次の問いに答え
なさい。

- (1) BQ と QC の長さの比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) DR と RE の長さの比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (3) 四角形 BPRD と四角形 PAER の面積の比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。

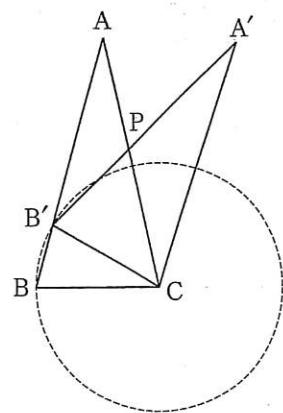


→ 506

2

右の図のように、 $AB=AC=10\text{cm}$ である二等辺三角形 ABC を C を中心として回転させたものを三角形 $A'B'C$ とします。 B' が辺 AB 上にきたとき、 $AP=4\text{cm}$ となりました。 BB' の長さは cm で CB を半径とする円の面積は cm^2 です。ただし、円周率は 3.14 とします。

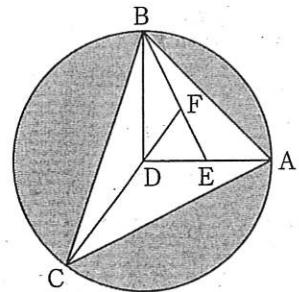
→ 506



3

図のように、円周上の 3 点 A, B, C からひいた 3 本の直線 AD, BE, CF によって三角形 DEF が囲まれています。点 D は円の中心で、点 E は AD のまん中の点です。また、直線 BF と直線 FE の長さの比は 3 : 2, 直線 CD と直線 DF の長さの比は 2 : 1 です。また、直線 AD と直線 BD は垂直です。また、三角形 DEF の面積は 3.6cm^2 です。次の問い合わせに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

- (1) 円の半径の長さを求めなさい。
- (2) 図の ■ 部分の合計の面積を求めなさい。

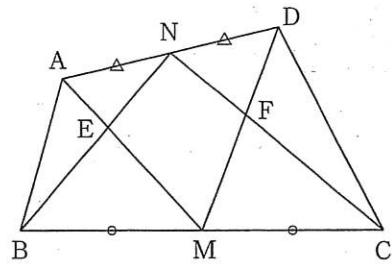


→ 506

4

右の図のように、点M, Nはそれぞれ辺BC,
ADの真ん中の点、AMとBNの交点をE,
DMとCNの交点をFとします。また、三角形ABEの面
積は 10cm^2 、三角形CDFの面積は 15cm^2 とします。

- (1) 四角形ABCDの面積は三角形ABMと三角形NCD
の面積の合計の何倍ですか。
- (2) 四角形ABCDの面積は三角形ABNと三角形MCDの面積の合計の何倍ですか。
- (3) 四角形NEMFの面積は何 cm^2 ですか。



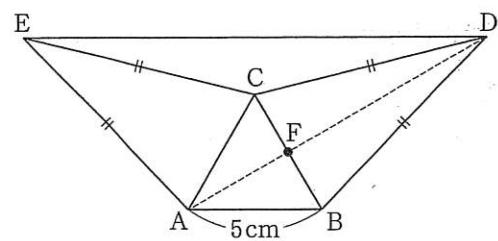
→ 502

5

右の図において、三角形 ABC は一辺の長さが 5cm の正三角形です。また

$BD=CD=CE=AE$ で三角形 BDC の面積は正三角形 ABC の面積の 2 倍です。次の各問いに答えなさい。

- (1) DE の長さは何 cm ですか。
- (2) 台形 ABDE の面積は正三角形 ABC の面積の何倍ですか。

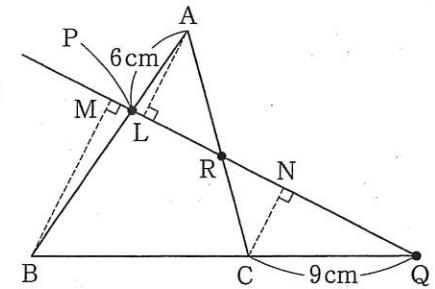


→ 503

6

3つの辺 AB, BC, CA の長さがそれぞれ 16cm, 11cm, 13cm の三角形 ABC があります。辺 AB 上に点 P, 辺 BC の延長線上に点 Q をとり、その 2 点 P, Q を結ぶ直線と辺 CA の交点を R とします。さらに、図のように点 L, M, N をとるとき、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) CN と BM の長さの比、および AL と BM の長さの比をそれぞれ最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) AR と RC の長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (3) AR の長さは何 cm ですか。



→ 464

7

図のように、直線 l が平行四辺形 ABCD の対角線の交点 E を通り、辺 AD, BC に垂直に交わっています。 l と辺 AD, BC との交点をそれぞれ P, Q とすると、AP, BQ, PE の長さがそれぞれ 1cm, 5cm, 3cm になっています。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

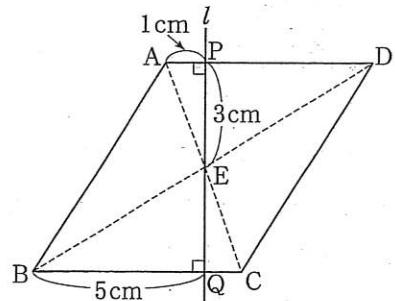
(1) 平行四辺形 ABCD の面積を求めなさい。

次に、直線 l を軸として平行四辺形 ABCD を 1 回転させてできる立体(ア)について考えます。

(2) 点 E を通り l に垂直な平面で立体(ア)を切断したとき、その切断面の面積を求めなさい。

(3) l を含む平面で立体(ア)を切断したとき、その切断面の面積を求めなさい。

(4) 立体(ア)の体積を求めなさい。



→ 641